

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 101	提案機関名 横浜市漁業協同組合
<b>要望問題名</b> タイラギ・カキ等、貝類養殖の技術開発	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 横浜市漁協では平成19年度から資源回復計画に参加し、シャコ資源等の回復に努めてきたが、今後対象水産生物の多様化を図り、安定した漁業経営が求められている。貝類養殖は水域の環境改善にもつながり、富栄養化した東京湾には適した漁業と考えられる。また、漁業者の高齢化対策のため、近場の水域で営漁できる機会を増やすため、東京内湾で最も効果的な養殖技術の開発をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

<b>回答機関名</b>	水産技術センター	<b>担当部所</b>	栽培技術部
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合)			
<b>対応の内容等</b> タイラギの養殖については、他県等において既に研究が進められていること、カキの養殖については、隣接する横須賀市東部漁協で実施されていること等から、普及指導員とともに既存資料の調査を行い協力することとしたい。			
<b>解決予定年限</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
<b>備考</b>			